

「部活動の地域移行」⇒ 「部活」ではなくなる

地域の青少年の  
『より豊かな』  
放課後活動の創造

つまり

どんな地域にしていききたいのか  
「地域で子どもたちを育てる」  
『地域づくり』の視点

# 「より豊かな環境」

昨今の部活動の「課題」は？

- ☞ 勝利至上主義
- ☞ 練習のし過ぎ
- ☞ 教職員の過剰な負担
- ☞ 少子化や専門の先生の不在による種目数の激減
- ☞ 受け身の活動
- ☞ 限られた集団

例えば・・・『新しい地域でのカタチ』では。。。

- ▶ ☆ より技術向上が望める
- ▶ ☆ 今までやっていなかった子たちが参加できる ☞ 種目数や活動形態等
- ▶ ☆ やりたくてもできなかった子たちが参加できる ☞ 金銭面の補助等
- ▶ ☆ 生徒自身が自主的に企画運営
- ▶ ☆ 地域あげての多世代交流

先生は関係ないの??

役場職員も。。。



# 【より豊かで、より多くの子が】 「新たなスポーツ環境構築へ」

「生徒が自ら企画運営。多世代が参加する新たなブカツ創設」

☆様々な要因で、運動部活動に所属していない  
(時間・金銭・家庭環境等)

☆所属はしているが、さらに活動を広げたい

《企画運営》生徒が自主的・自発的に行う。

《顧問》 ・コーディネーターやファシリテーター  
・危機管理者 ・生徒の活動の支援

今後は

地域の誰もが参加できる多世代型に



## 《魅力》

- ☆みんなと一緒に練習したり試合に出たりしたこと
  - ☆勝ったり、目標を達成したりする喜び
  - ☆自分の成績が上がったとき
- など

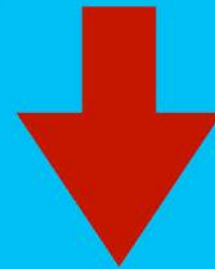
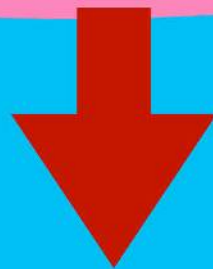
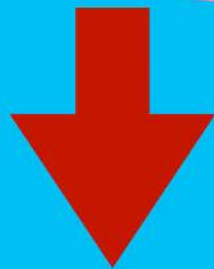
## 《やらなかった理由》

- ★やりたい種目がなかった
  - ★時間に追われる、別の事もしたかった
  - ★お金（家庭）の問題
  - ★なんか疲れた
  - ★怒られて辛かった
- など

# 新部活動設立 「ALL（オール）」

## CONCEPT

- 誰でも
- 様々な種目を
- 自分たちで運営（OAR：權）



# オール部の未来期待図

- ×生徒が希望する種目が無い
- ×各種目に「顧問」が必要
- ×団体種目の人数不足など

## 顧問1名

(地域住民・スポーツ推進委員等・希望する教員)

テニス  
コース

サッカー  
コース

新体操  
コース

陸上  
コース

野球  
コース

クライミング  
コース

ダンス  
コース

吹奏楽  
コース

書道  
コース

スケボ  
コース

自転車  
コース



# 我が町を「どんな町にしたいの」??

☆ **街づくりの観点**    ㊦ 町長部局を中心に（金銭面も含む）    ※送迎手段も

・ △先生方の意見を重視しながら    ⇒    ○主体は「地域」、学校事ではない

㊦ 地域の様々な立場の方とともにコーディネートして、子どもたちも、  
大人も豊かな心や人生を送れる環境を

**アイデアをみんなで出し合い**

**★★★★ まさに、地域でワクワクする取り組みを！！ ★★★★★**